

one



【このコースで育てたいチカラ】

地域と社会で“はたらくチカラ”を、実践を通して育みます。
地域ビジネス科では、商品開発や地域実習などの体験型学習を通じて、自立するチカラ・協働するチカラ・課題解決力を育成。社会で求められる実践的スキルと人間力を、リアルな学びの中で育てていきます。

two



【このコースならではの学び】

地域の仕事とつながり、ビジネスの視点で地域を見つめる。
このコースでは、地元の産業・課題をビジネスの視点から学び、地域に貢献できる人材を目指します。「やかげ学実践」や商品開発など、地域と協働する学びが充実。専門科目やICT活用にも力を入れ、将来の幅広い進路に対応しています。

three



【取得できる資格 | 就職にも進学にも活きる“武器”】

商業・情報・ビジネスの国家資格や検定に挑戦。
地域ビジネス科では、将来の進路に役立つ各種資格の取得を重視しています。授業と補習を通じて、全員合格を目指してサポートしています。
取得目標資格の例：日商簿記（2級）・ITパスポート・基本情報技術者・全商検定（簿記・ビジネス文書・情報処理・英語・商業経済など多数）▶ 検定費用の補助制度（矢掛町）もあり、挑戦しやすい環境が整っています。

four



【やかげ学実践① | 地域で働くを体験する（体験的学習）】

“町で働く”ことを、半年かけてじっくり学ぶ。
2年生の1学期、「まち講座」で町の産業や課題を学んだあと、生徒は地域施設での体験的学習または商品開発を選択します。
体験的学習を選んだ生徒は、小学校・福祉施設・観光拠点などの町内13施設に、2学期から3学期にかけて毎週木曜に通い続けます。現場の方との関わりの中で、社会性・対話力・実践力を育てます。

five



【やかげ学実践② | 企画から販売まで手がける（商品開発）】

自分たちで作った商品を「大名行列」で販売！
商品開発を選んだ生徒は、矢掛町の特産品などを題材に、商品を企画・試作・改善・販売まで一貫して手がけます。秋の町最大のイベント「矢掛の大名行列」では、実際に自分たちの商品をブースで販売。仲間と協働して形にする経験は、ビジネス感覚・発信力・達成感につながります。

